



# 生活環境が変わる季節。改めて日常生活を振り返り、予防対策の再確認を。

春へと向かうこの時期、新入学や転勤などにより生活環境が変わるときは、新型コロナウイルス感染症拡大にも注意が必要です。感染リスクを減らすため、改めて、日常生活の中で接触・飛沫感染を避ける行動を再確認しましょう。

## 特に食事の際に気をつけましょう

- 新生活がスタートし、新しい人間関係が生まれると、いつもの年なら歓迎会など飲食を伴う場面が増える時期。ただ、ことは、感染防止対策を意識して、特に慎重な行動を心がけましょう。
- 食事の際には飛沫が飛びやすくなるので、注意が必要です。特に若い方は、無症状や軽症の方が多く、感染に気づかないまま知らず知らずのうちに人に感染させてしまうこともあります。
- 常に「自分が感染しているかもしれない」という意識を持って行動することが大切です。



- あなたもチェック!
- 大事なものは飛沫を飛ばさないこと。食事の際は「距離をとって」「少人数」「短時間」を心がけましょう。
  - 気分が高揚すると、注意力が低下して大声になり、飛沫が飛びやすくなるので要注意です。
  - 「食事は静かに」「会話時はマスク着用」などの対策を徹底しましょう。

## 新型コロナウイルスワクチン接種

安全で有効なワクチンが承認され、供給されるようになったときには、全国民分の数量の確保が見込まれています。  
※7月1日時点の情報であり、今後変更あり得ます。

接種回数	現段階では、2回接種となる見込みです。
接種の順位 (現時点での見込み)	ワクチンは徐々に供給されますので、一定の順位を決めて接種していきます。 ①医療従事者など ②高齢者 ③高齢者以外で基礎疾患を有する方や高齢者施設などで従事されている方 ④それ以外の方
接種場所	原則として、居住地(住民票所在地)の市町村の医療機関や接種会場を予定しています。詳しくは、市町村からの広報などをご確認ください。
手続き	①ワクチンの接種対象者に、市町村から「接種券」が届きます。 ②接種の場所を確認し、電話やインターネットで予約をしてください。 ③ワクチンを受ける際には、「接種券」と「本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)」を持参してください。
費用	全額公費のため、無料で接種できます。
接種を受ける際の同意	予防接種による感染症の効果と副反応のリスクの双方について、しっかり情報提供を行った上で、同意がある場合に限り、自らの意志で接種を受けていただきます。



〈注意〉ワクチン接種をかけたる不審電話にご注意ください。

## 世界遺産を目指す北の縄文

道では、青森県、岩手県、秋田県および関係市町とともに「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた取り組みを進めています。

縄文文化は、自然と人間が共生し、1万年以上もの長い年月にわたって営まれた、世界的にも極めてまれな先史文化です。その歴史を一つの自然環境のもとで語る事ができる貴重な文化遺産が、17遺跡からなる「北海道・北東北の縄文遺跡群」です。この遺跡群を未来へ引き継ぐため、4道県および関係市町では、連携・協力して世界遺産登録を目指し、取り組みを進めています。2020年1月、政府よりユネスコ国連教育科学文化機関(ユネスコ)に推薦書が提出され、現在はユネスコの諮問機関であるイコモス(国際記念物遺跡会議)の審査が行われています。道では引き続き、関係機関と連携し、北海道初の世界文化遺産登録の実現に向けて取り組んでいきます。さらに、こうした取り組みを通じて「北海道の縄文」の価値に光を当て、地域に交流とにぎわいを創り出していくことを目指しています。



中土偶(国宝)函館市 縄文文化交流センター蔵



### 体験は、縄文の魅力を知る第一歩。

北の縄文CLUB  
会長 大宮 トシ子さん

「北の縄文CLUB」は、縄文文化の魅力を伝えるボランティア団体として20年以上活動しています。縄文の魅力とは、ものを大切に暮らすに表れる縄文人の精神性の高さ。自然環境を守る知恵やものづくりの楽しさなどを、若い世代にも伝えていきたいと願っています。その新たな担い手として、2020年に入会した中條優花さんは地元高校生。幼い頃から土器づくりな

縄文文化をもっと深く学びたい!

世界遺産

中條優花さん(左)と大宮トシ子さん(右)

会員のなかで「感じる」ものがきっとあるはず。

函館市

### 縄文をキーワードに地域の魅力を発信!

伊達市教育委員会  
学芸員 永谷 幸人さん

伊達市にある「北黄金貝塚」は、保存状態が良好な巨大貝塚です。20年前に史跡公園としてオープンしてからは、ボランティアガイドによる解説や豊富な体験イベントが定着し、わがまちの縄文遺跡に積極的に親しむ市民の皆さんの活動が広がってきました。また、道内28市町が加盟する「北海道縄文のまち連絡会」では、

遺跡めぐりを楽しむスタンプラリーなどを通じて地域の魅力を発信しています。世界遺産登録を目指す取り組みによって、縄文をキーワードにした北海道のすばらしさを多くの皆さんに知ってもらえたらと思います。

伊達市



## おうちで北海道を応援! 北海道を元気にするために、オンラインでの応援を通じて道内各地にエールを送りませんか。

<h3>地産地消</h3> <p>●おうちで応援! かって北海道 コロナ禍に伴い、道内の食に関わる生産者や企業は厳しい環境にあります。おうちで道産品を楽しみながら、道内企業をぜひ応援してください。</p> <p>かって北海道</p>	<h3>がんばれ! 道産食品</h3> <p>コロナ禍で道産品の消費低迷の影響が出ています。安全・安心な道産食品を紹介していますので、ぜひ食べて応援してください!</p> <p>がんばれ! 道産食品</p>	<h3>北海道どさんこプラザ</h3> <p>北海道のアンテナショップ「北海道どさんこプラザ」では、道内で製造・加工された特産品、加工食品などを取り扱っています。通販サイトもあります。</p> <p>どさんこプラザ札幌店</p>	<h3>地域応援</h3> <p>●ふるさと納税 ふるさと納税の寄附先を道内市町村にして、道産品の返礼品を選ぶことも、地域の応援につながります。</p> <p>北海道 ふるさと納税市町村一覧</p>
--	---	--	---

## おうちで北海道の歴史・文化を楽しもう!

<h3>北海道歴史文化ポータルサイト AKARENGA</h3> <p>北海道の文化と歴史、自然について幅広く紹介するウェブサイトです。</p>	<h3>世界遺産登録推進ポータルサイト</h3> <p>「北海道・北東北の縄文遺跡群」に関する道の取り組みを紹介します。</p>	<h3>おうちミュージアム</h3> <p>全国約220のミュージアムが参加。おうちで楽しく学べるアイデアを公開。</p>	<h3>トゥレットポンとゆく! パーチャルウポボイ360</h3> <p>ウポボイPRキャラクターのトゥレットポンと、パーチャルツアーに出かけよう!</p>
--	--	---	--

## ほっかいどう未来への元気遺産 北海道を元気にする、人・もの・アイデアを紹介します。

<h3>官学連携でジオパークの魅力発信!</h3> <p>道では、北海道大学とのコラボにより、道内のジオパークの魅力を感じられるVR動画「バーチャル登山! ユネスコ世界ジオパーク「アポイ岳」」を制作し、体験会などを開催しました。道の若手職員と理工系学生とで地域振興と自然科学の融合を目指す連携モデルの構築を試みたこの取り組みは、国の「地方創生☆政策アイデアコンテスト2020」地方公共団体の部において、JT B賞や北海道経済産業局長賞を受賞しました。北海道のジオパークの価値や魅力を多くの皆さんに知っていただき、地方創生に結びつけていく官学連携の取り組みを今後も進めていきます。</p> <p>道庁総合政策部地域政策課 TEL 011-206-6404</p>	<h3>高校生がつくった日本酒</h3> <p>倶知安農業高校では、地域の産業振興の一環として、地元の酒蔵「二世古酒造」と連携し、2019年から日本酒製造プロジェクトを進めています。高校の水田で酒米を栽培し、二世古酒造の社員の指導のもと、洗米から仕込み、びん詰め、ラベル貼りまで高校生が行い、2020年9月、待望の商品化が実現しました。ネーミングやラベルデザインも生徒が考案したもので、商品名の「忠(なごころ)」には、多くの人に真心を届けたいという思いが込められています。地域の産業や魅力を再発見し、将来の担い手づくりにつながる取り組みは、今後も継続の予定です。</p> <p>取扱い店: 二世古酒造、倶知安町の酒蔵店、全道のコープさっぽろ ※発売の場合もあるため、お求めの際は上記店舗に確認をお願いします。</p> <p>後志総合振興局農務課 TEL 0136-23-1406</p>
--	---

## はじめよう! やってみよう! テレワーク

テレワークによる働き方は、感染リスクの低減だけでなく、働き方改革やコスト削減、人材の確保にもつながるなど、さまざまなメリットがあります。新型コロナウイルスの感染拡大で就業環境にも配慮が必要ないま、時間や場所を有効に活用できる、柔軟な働き方を進めてみませんか。

<h3>テレワーク相談窓口</h3> <p>●テレワーク相談センター(厚生労働省委託事業) 全国の企業を対象にテレワークの導入・運用に関する相談・疑問に専門相談員が無料で対応しています。 TEL:0570-550348</p> <p>●テレワークマネージャー相談事業(総務省委託事業) テレワークに適したシステム(IC機器など)や情報セキュリティ、勤怠労務管理などの情報提供や相談受付を行っています。 TEL:03-5213-4032</p>	<h3>テレワーク導入企業のメッセージ</h3> <p>道路建設株式会社 移動のコスト・時間が減り、働きやすさが向上しました。</p> <p>当社は札幌本社、苫小牧本店をはじめ道内に10拠点を置く建設会社です。通勤時などの感染リスクを避けるため、2020年2月からテレワークを導入しました。主に管理部門の出勤を交代制にし、在宅勤務や時差出勤を実施することにより、接触機会を以前の半分程度に低減しています。</p> <p>また、現場が主体の建設業はテレワークが難しいとされる業種ですが、当社では、現場部門との間で行う月数回の会議をウェブ会議に切り替えたことにより、各地への移動に費やしていたコスト・時間を大幅に削減できました。</p> <p>テレワークを導入して約1年。ネットワークの活用が進んだことで、全体の業務スキルが向上したと感じます。さらに社内では「日常の移動が減った分、仕事に集中しやすい」という声もあり、社員の働きやすさの向上にも寄与していると思います。</p>
---	--

テレワークの推進

テレワークの導入支援策、事例集などを紹介しています。

道庁雇用労政課 TEL:011-204-5354



## 確定申告の受付は 4月15日(木)まで

所得税・個人事業税・住民税の確定申告の税務署および市町村窓口受付は、4月15日(木)までです。会場内の混雑緩和のため、税務署の確定申告会場への入場には、整理券が必要です。整理券は各会場で当日配付しますが、LINEから事前発行も可能です。

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するため、パソコンやスマートフォンで自宅から申告できるe-Taxをぜひご利用ください。

詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。



国税庁e-Taxキャラクターイータ君

**確定申告** **検索**  
▶道庁税務課  
TEL.011-204-5060



## 盲導犬への理解と 支援をお願いします

身体障害者補助犬法では、不特定多数が利用する公共施設、ホテル、スーパー、レストランなどで、盲導犬の同伴を拒んではならないこととされています。

障がいのある方たちの自立や社会参加を促進するために盲導犬に対する理解を深め、さまざまな場所で盲導犬の同伴が受け入れられるよう、積極的な取り組みをお願いします。

また、新型コロナウイルスの感染拡大により、企業や個人から北海道盲導犬協会への寄付が大幅に減少し、盲導犬の育成などに影響を及ぼしています。募金活動への協力もよろしくをお願いします。

▶(公財)北海道盲導犬協会  
TEL.011-582-8222  
▶道庁障がい者保健福祉課  
TEL.011-204-5278

北海道 盲導犬 **検索**



## 高病原性鳥インフルエンザを 発生させないために

高病原性鳥インフルエンザは、ウイルスを持つ野鳥、野鳥のふんに触れた野生動物や人・ものを介して、鶏やアイガモなどに感染します。北海道での発生を防ぐために、次の点に注意してください。

- 鶏の飼育農場には、必要がない限り立ち入らない
- 弱った野鳥や死骸に素手で触らない(見かけたら総合振興局・振興局に連絡を)
- 湖や沼、川などで野鳥に近づきすぎない
- 野鳥のいる水辺などを訪れたら靴底を洗う

北海道 鳥インフルエンザ **検索**

▶道庁畜産振興課(家きんについて)  
TEL.011-204-5441  
▶道庁自然環境課(野鳥について)  
TEL.011-204-5205



## サイバー犯罪への 対策を強化しましょう

2月1日～3月18日は、政府による「サイバーセキュリティ月間」です。サイバー犯罪の被害に遭わないように、対策を強化して、インターネットを安全に利用しましょう。

- IDやパスワードをしっかりと管理
- パソコンやスマートフォンにはウイルス対策ソフトをインストール
- 基本ソフト(OS)やウイルス対策ソフトは最新の状態に
- 身に覚えのないメールの添付ファイルやURLは開かない
- 信頼のおけないサイトなどからソフトウェアをダウンロードしない
- 定期的にバックアップデータを保存

道警 サイバーセキュリティひろば **検索**

▶北海道警察  
サイバーセキュリティ対策本部  
TEL.011-251-0110

サイバーセキュリティひろば



YouTube動画



# 道議会レポート

定例会の概要などをお伝えします。  
令和2年第4回定例会(11/25～12/11)

## 定例会の概要

知事から予算案4件、条例案15件、その他の案件13件が提案され、原案可決するとともに、前会より継続審査の決算案件4件を認定議決しました。報告のみの案件は6件でした。また、議員や委員会から提出された意見案8件を原案可決しました。

## 本会議や予算特別委員会の主な議論

- 高レベル放射性廃棄物最終処分場選定の文献調査について、調査に係る進捗状況と成果や課題の把握、道民への丁寧な説明や正確な情報提供など、概要調査に進むか否かを迫られるまでの約2年間どのように施策を講じていく考えか。
- 1年単位の変形労働時間制の導入について、その前提となる教職員の時間外勤務の縮減および導入に併せて行う時間外勤務縮減のための施策に今後どのように取り組む考えか。

- 医療従事者の確保、PCR検査体制の充実、感染者情報の公表のあり方、誹謗中傷を防ぐための取り組みなど、市町村との連携に今後どのように取り組む考えか。
- 長年地域の経済や雇用を支えてきた製紙業など製造業の事業再編等、コロナ禍の影響に今後どのように対応していく考えか。

## 主な議決の状況

- ◎知事提出案件
- 予算案4件  
令和2年度北海道一般会計補正予算 など
- ◎議員・委員会提出案件
- 意見案8件  
住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化を求める意見書 など

## 展示コーナー

1階展示コーナーでは、道議会の歴史、役割等を紹介する「基本展示」のほか、期間を限定した「企画展示」

を行っております。



## 次回定例会のお知らせ

令和3年第1回定例会は2月下旬に開会の予定です。議会中継はスマートフォンでもご覧いただけます。

## ウェブサイトをご覧ください

議会中継・録画、議会の日程、会議録、傍聴・見学案内、議会時報などをごいただけます。質問などの詳細は、冊子「北海道議会時報」でもご覧いただけます。各振興局等での閲覧のほか希望者への配布もしますので、下記電話番号までご連絡ください。

議会中継

北海道議会 **検索**

▶議会事務局政策調査課  
TEL.011-204-5691



## おいしい北海道産品 プレゼント

抽選で20名様



北海道コカ・コーラ  
ボトリング(株)の  
「いろ・は・す  
天然水555ml」  
24本入をプレゼント!

応募期限  
3月18日(木)必着



北海道水プロジェクト

北海道の天然水「いろ・は・す 天然水555ml」の売り上げの一部は、北海道の豊かな水環境の保全活動に役立てられています。

「いろ・は・す 天然水555ml」は100%リサイクルペット素材を使用しています。

## 応募方法

本紙へのご意見・ご感想(今回の掲載内容について)、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキまたはウェブサイトでご応募ください。

## 応募先

〒060-8588(住所不要)  
北海道広報広聴課「広報紙3月号  
おいしい道産品プレゼント」係

広報紙ほっかいどう **検索**



掲載記事の関連ページ、広報紙のバックナンバーなどの閲覧も上記からアクセスできます。応募いただいた方の個人情報は、当プレゼントの発送以外には使用いたしません。※1月号のプレゼントには、3,693件の応募をいただきました。



## みんなの文字

この広報紙は環境に優しい植物性インキを使用しています。本文には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

令和2年12月末 北海道の総人口	男	女
5,229,075人(前年同月より39,091減)	2,471,194人	2,757,881人

※人口は毎月公表される統計資料に基づき直近のデータを掲載しています。

次号のお知らせ  
6月号は5月に  
配布開始の予定です。

発行/北海道総合政策部知事室広報広聴課  
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目  
TEL.011-204-5110 FAX.011-232-3796